

# 東区を楽しもう！

家族でレジャーを楽しみたいとき、仲間とスポーツしたいとき、たまにはのんびり過ごしたいとき…東区には楽しい施設がたくさんあります。遠くへお出掛けの予定を立てる前に、区内を見回してみませんか？



※ご紹介する施設の中には有料のものもあります。

## モエレ沼公園

丘珠町605ほか

☎790-1231  
 (公園管理事務所)  
**【交通機関】**  
 市バス東69東79  
 「モエレ公園東口」  
 下車徒歩5分  
**【駐車場利用時間】**  
 ・夏季〔4/29～11/3〕  
 6:30～22:00 (21:15)  
 (7/19までは19:00閉鎖)  
 ・冬季〔11/4～4/28〕  
 8:00～22:00 (18:00)  
 ※( )内はレストラン休業日



モエレ沼公園の基本設計を手掛けたアメリカの彫刻家、故イサム・ノグチ氏による構想は、公園全体をひとつの彫刻と見なすダイナミックなものです。公園の造成は現在も進められていて、全面完成は来年度の予定です

広々とした空間とダイナミックな造形物が印象的なモエレ沼公園は、子どもから大人まで楽しめる、区で最大の公園です。子どもたちは八十基以上の遊具が置かれた「サクラの森」や、水深が浅く、安心して水遊びができる「モエレビーチ」などで大はしゃぎ。一方、大人は公園内を散策したり、造形物を鑑賞したりす



るなど、世代によつてさまざまに楽しみ方ができます。



昨年の「東区さわやか健康まつり」の様子

公園内には陸上競技場やテニスコートなどのスポーツ施設も設置されています。また、東区さわやか健康まつりの会場にもなっていて、毎年多くの区民がウォーキングなどを楽しんでいます(本誌東区6ページをご覧ください)。

## ガラスのピラミッド

(HIDAMARI) オープン!

公園のセンターハウスとなるガラスのピラミッド(愛称・HIDAMARI)が七月二十日(日)にオープンします。中には休息スペースや、イサム・ノグチの芸術活動を紹介するギャラリーなどがあります。また、フランス料理が楽しめるレストランのほか、シェフが作ったお弁当を販売するコーナーもあります。天気の良い日は芝生の上で食べたいですね。

光あふれるガラスのピラミッドは3階建て。1階にはアトリウム(建物の中に設けられた中庭風の広場)やレストラン、お弁当の販売コーナー、多目的スペースなどが。3階にはイサム・ノグチギャラリーがあります。建物の中は、公園内の雪を地下倉庫に蓄えて活用する冷房システムを導入しています(ガラスのピラミッド完成記念行事については、本誌6ページをご覧ください)。



アトリウム部分は開放的な吹き抜けになっています



レストラン



会議にも利用できる多目的スペース